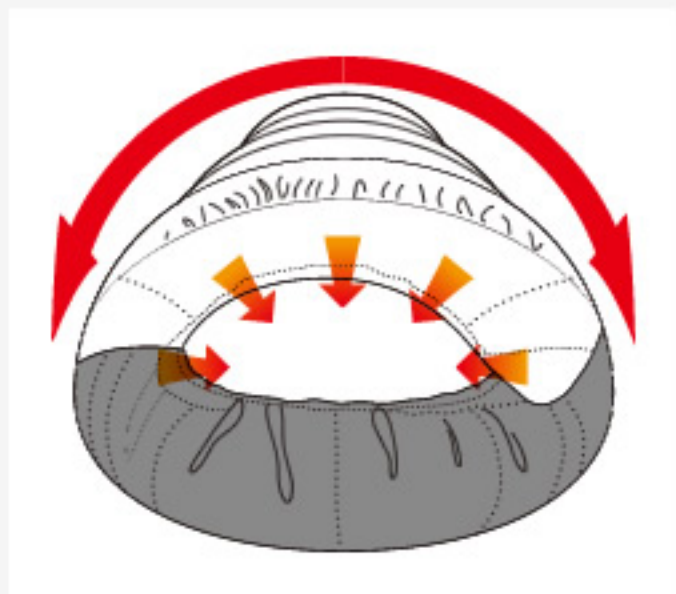


POINT 01

快眠のための「3D」構造



身体は平面ではなく、お饅頭のように丸みを帯びています。

「エアX」モデルに採用されたシルエットは、ちょうど「カマボコ」の断面のように上部にゆとりを持たせた「3D」構造です。

そのために、寝袋の内側と外側の生地を異なったサイズで裁断・縫製を行うディファレンシャルカットを採用、さらに中に入れるダウン量をエリアごとで最適化することによって、軽量性と保温効率を高めています。

身体の形態に沿ったシルエットは保温性能低下の原因となる無駄なスペースを抑えつつ、内部の適度な余裕は睡眠中の動きをさまたげません。

■ 身体に沿った3Dのシルエット

上部に余裕を持たせた、ゆとりとした「3D」のシルエットが、自然にフィットして無駄なく保温します。

■ ディファレンシャルカット

寝袋の内側と外側の生地の裁断パターン(サイズ)に変化を持たせて、より自然なフィット感を実現します。
(モデルにより仕様は異なります。)